ドイツの支払日

1996 年 12 月

ドイツでは、街の普通の人々の仕事がますます少なくなっている。ドイツの政治家という特権階級は、物事をはっきり名指しすることも、決断を下すこともしない。彼らの戯言は、とうに現実との接点を失っている。

手厚く守られた官僚たちは、ついにポツダム広場に腰を据えるどころか、自らの政府がドイツの首都のために決めたことさえ妨げている。今日、私たちの国には、国内政策も国際政策もなく、その名に値する首都もない。

大企業は国から補助金を受けながら、それでも国外へ去っていく。銀行は市民の何十億という税金を巨大な不動産の失敗の評価損として無駄にし、誰もの貯蓄を投機資本の熱い流れに乗せて地球中に撃ち出している。中小企業は、国家に搾り取られる重い負担の下で燃え尽きつつある。この国の官僚制は、庶民も活動的な起業家も同じように締め上げている。国は窒息しかけており、変化が必要だ。支払日はやって来る。

1996 年 12 月のドイツにおける人件費

手取り額（手元に残る金額）	税区分 I + IV	税区分 III	税区分 V
2 100 DM: 総支給額	3 360	2 660	4 770
+ 20 % 社会保険料の雇用主負担分	672	532	954
+ 15 % 休暇・病気のための負担分	504	391	715
= 会社が負担するあなたのコスト（マルク）	4 536	3 591	6 439
2 200 DM: 総支給額	3 570	2 800	5 140

+ 20 % 社会保険料の雇用主負担分	714	560	1 028
+ 15 % 休暇・病気のための負担分	535	420	771
= 会社が負担するあなたのコスト（マルク）	4 819	4 050	6 939
2 300 DM: 総支給額	3 790	3 000	5 460
+ 20 % 社会保険料の雇用主負担分	758	600	1 092
+ 15 % 休暇・病気のための負担分	568	450	819
= 会社が負担するあなたのコスト（マルク）	5 116	4 050	7 371
2 400 DM: 総支給額	4 000	3 140	5 790
+ 20 % 社会保険料の雇用主負担分	800	628	1 158
+ 15 % 休暇・病気のための負担分	600	471	868
= 会社が負担するあなたのコスト（マルク）	5 400	4 239	7 816

ドイツ語の原資料の翻訳